



【教育目標】 自ら学び、考え、行動する人 思いやりと責任感のある人 健康で心豊かな人

今こそ道徳

コロナ禍で人と人とのつながりが分断されている今こそ、どうやって人とのつながりを強めていくかがポイントです。道徳科の授業は、「考え、議論する道徳」授業を目指して、話し合ったり意見をぶつけ合ったりしながら、さまざまなものの考え方を身に付ける練習をしています。

世の中には、これといった正解のない問題がたくさんあります。それでも多くの人々が納得するような「解」を、話し合いによって導くことが必要です。正解が一つに見えても、さまざまな考え方を寄せ集めて、本当に正しいか検討することも大事です。

マンガ・アニメで人気の「進撃の巨人」では、争いに巻き込まれた若者が「俺たちはまだ話し合っていない」と語るシーンがあります。作品がうったえたいテーマだと思います。だから、今こそ道徳なのです。人とのつながりを大切にして、話し合う姿勢を大切にしたいものです。



話し合う3年生

まなびの教室



ゆったりしたスペースで自分の特性と向き合います

本校まなびの教室の様子を紹介します。まなびの教室は、「得意なことや不得意なことを分析し、その子に合う取り組み方を提案・支援することで、自分自身を知り、自信をもつきっかけ」をつくる教室です。

視力が悪い人がメガネをかけるように、人は、自分の特性に合わせた対処法を身に付けることで、社会生活が送やすくなります。

まなびの教室もそれと同じで、生徒一人一人の特性に合わせ、通常学級で力を発揮するための支援をする場所です。ここで自分の特性と向き合い、どうやってつき合っていくかをじっくり考えます。身に付けた自信をもとに、先々の社会生活を、自分らしく前向きに生きられるようになることを目的としています。

牛込二中ホームページです。
新しい情報やお知らせなど、こちらを通じて連絡いたします。



「校長日記」は平日毎日更新です。コロナワクチン接種レポートも掲載しました。ワクチン未接種の方はご参考にご覧ください。

